



第11回

ボランティア フェスティバル



2024年

5.25 土

11:00 - 14:00

会場

エブノ泉の森ホール
泉の森広場
生涯学習センター
多目的室



(写真は過去の様子)

楽しくボランティアにふれてみませんか

●ボランティア体験ブース

ボランティア団体などによるボランティア体験コーナー

●ステージイベント

すえひろこども園のステージ、ボランティアグループのダンス、特技ボランティアによる音楽の生演奏や南京玉すだれ

●模擬店

豚汁とおにぎりセット、焼きそば、フランクフルト、ワッフル、ポップコーン、ジュースやお茶

●体験コーナー

ボッチャ、輪投げ

市内で行っているボランティア活動のパネル展示あり!!



スタンプラリーで楽しくボランティアについて学び 景品をGETしよう!!

幅広い世代のみなさんが楽しめるイベントとなっています。
みなさんお誘いあわせの上、ぜひお越しください!!

開催が延期・中止になる場合は
HPでお知らせしますのでご確
認ください。

募集

社協ボランティアセンターでは、当日のボランティアを募集しています。

●当日できるボランティア

当日ペットボトルキャップ(冷たい飲料キャップを洗って乾かしたものを)を回収しています。どなたでも参加できるボランティア活動です。ご協力お願いします。

●運営ボランティア

▶当日運営 ▶模擬店の手伝い等
▶定員6名
5月10日(金)までにボランティアセンターまでご連絡ください!

詳しくは泉佐野市社会福祉協議会までご連絡下さい。



事前
申込制



3月22日評議員会にて令和6年度泉佐野市社会福祉協議会事業計画・予算が承認

令和5年度第3回評議員会にて、令和6年度社会福祉協議会事業計画および予算が承認されました。事業計画・予算の詳細は、本会ホームページにて公開しています。

《令和6年度泉佐野市社会福祉協議会 事業計画(抜粋)》

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災地では、ライフラインや道路の復旧とともに、各市町に災害ボランティアセンターが順次設置され、ボランティアによる支援活動がはじまっています。住み慣れた地域での生活の再建に向けた動きに移行しつつあり、本会でも全国のネットワークを活かした職員派遣等被災者支援に取り組んでいるところです。

災害時には近隣住民同士の助け合い・支えあいの重要性がクローズアップされますが、本会では、これまでも「災害にも強いまちづくり」として取り組んできた地域住民同士の支えあいや支援のネットワーク構築について、今後も平時から継続的に推進していきます。

「誰もが住み慣れた家庭や地域で、共に支えあい、自分らしく、安心して生活することができる豊かな福祉社会の実現」を目指し、コロナ禍を経て変化した地域課題や新たな制度・施策の動向を踏まえて第3次泉佐野市地域福祉計画・地域福祉活動計画(中間見直し)に基づき、各事業を推進します。

令和6年度 重点取り組み

- ① ひきこもり等生きづらさを感じている人を対象に居場所づくりや、人との縁、地域とのつながりを育むことを目指す「縁起プロジェクト」
- ② 男性の居場所づくり事業を通じた新たな担い手の発掘
- ③ 介護支援サポーター事業等、介護予防としての地域活動、ボランティア活動への参画
- ④ ①～③を含めた「参加支援」についての横断的な取り組み

〔1〕法人運営関係

住民主体の組織である社協の核となる理事・評議員と職員の連携を深め、組織強化を図ります。

- ◆理事会・評議員会・監査の実施
- ◆研修会の開催
- ◆各種イベントの開催

〔2〕地域福祉事業の推進

市内14地区福祉委員会およびその支部福祉委員会をはじめとする地域の活動主体への支援を通じて、生活支援体制整備事業を含め地域の支えあい活動の推進を図ります。

- ◆連絡会等の開催
- ◆講習会・講座・研修会等の開催
- ◆助成金の交付
- ◆地域福祉活動計画の推進
- ◆社会資源の把握と情報発信
- ◆居場所と交流機会の提供等

〔3〕災害に強い街づくり事業の推進

- ◆災害時避難行動要支援者に対する支援・配慮の啓発
- ◆災害ボランティア事前登録事業の推進
- ◆災害時図上訓練用マップの提供および訓練の実施支援
- ◆被災地への職員やボランティアの派遣
- ◆災害BCP訓練 等

〔4〕ボランティアセンター事業の推進

- ◆ボランティアセンター事業
- ◆善意銀行事業
- ◆サロン・ド・ボランティア推進事業
- ◆ボランティアグループ支援事業
- ◆広報・啓発の強化事業
- ◆講座・研修を含めた各種イベントの開催

〔5〕総合相談事業の推進

- ◆心配ごと相談所の開設
- ◆心配ごと相談所出張相談の開催

〔6〕在宅福祉活動の推進

- ◆福祉車両及び車イスの貸し出し
- ◆有償協力員派遣事業「おたがいさまの会」の実施

〔7〕基幹型包括支援センターの受託運営

基幹型機能強化型包括支援センター事業(基幹包括支援センターいずみさの)について、市より受託し、地域型包括支援センターをはじめとした関係機関との協働により、地域の支援体制強化に取り組めます。

- ◆総合相談支援業務
- ◆権利擁護業務
- ◆包括的・継続的ケアマネジメント支援
- ◆介護予防事業
- ◆在宅医療・介護連携の推進

- ◆基幹相談支援センター事業
- ◆生活困窮者自立相談支援事業
- ◆子育て包括支援センター業務
- ◆地域自殺対策推進事業
- ◆基幹機能業務

〔8〕地域型包括支援センターの受託運営

新池中学校圏域を担当する「包括支援センターしんいけ」を受託し、高齢者・障がい者・生活困窮者等が住み慣れた地域で安心して生活を続けることができることを目的に相談支援を行います。

- ◆総合相談支援業務
- ◆権利擁護相談
- ◆包括的・継続的ケアマネジメント支援
- ◆介護予防支援業務
- ◆生活困窮者自立支援事業
- ◆コミュニティソーシャルワーカー事業

〔9〕生活福祉資金事業

低所得者・障がい者・高齢者の世帯に、民生委員及び関係機関と連携して資金の貸付及び生活支援を行い、安定した生活を送れるように支援します。

- ◆生活福祉資金事業の窓口業務
- ◆特例貸付の借受人へのフォローアップ事業

〔10〕障害支援区分認定調査事業

障害福祉サービスを利用するために必要とされる支援の度合いについて、全国一律の基準に基づき公平性と客観性の観点で調査業務に取り組みます。

〔11〕広報宣伝活動と備品の貸し出し

- ◆社協だよりの発行 年6回
- ◆ホームページ等による福祉情報の発信
- ◆組織構成会員に対する社協備品の貸し出し

〔12〕日常生活自立支援事業

〔13〕社協会員組織の充実と自主財源強化

〔14〕共同募金事業の推進

- ◆共同募金運動（10月～12月）
- ◆歳末たすけあい運動（12月）

〔15〕民生委員児童委員協議会との連携

民生委員児童委員協議会では、住民の立場に立った「寄り添う」身近な相談・支援活動を行っています。引き続き、民児協と協働による地域福祉の向上を推進します。

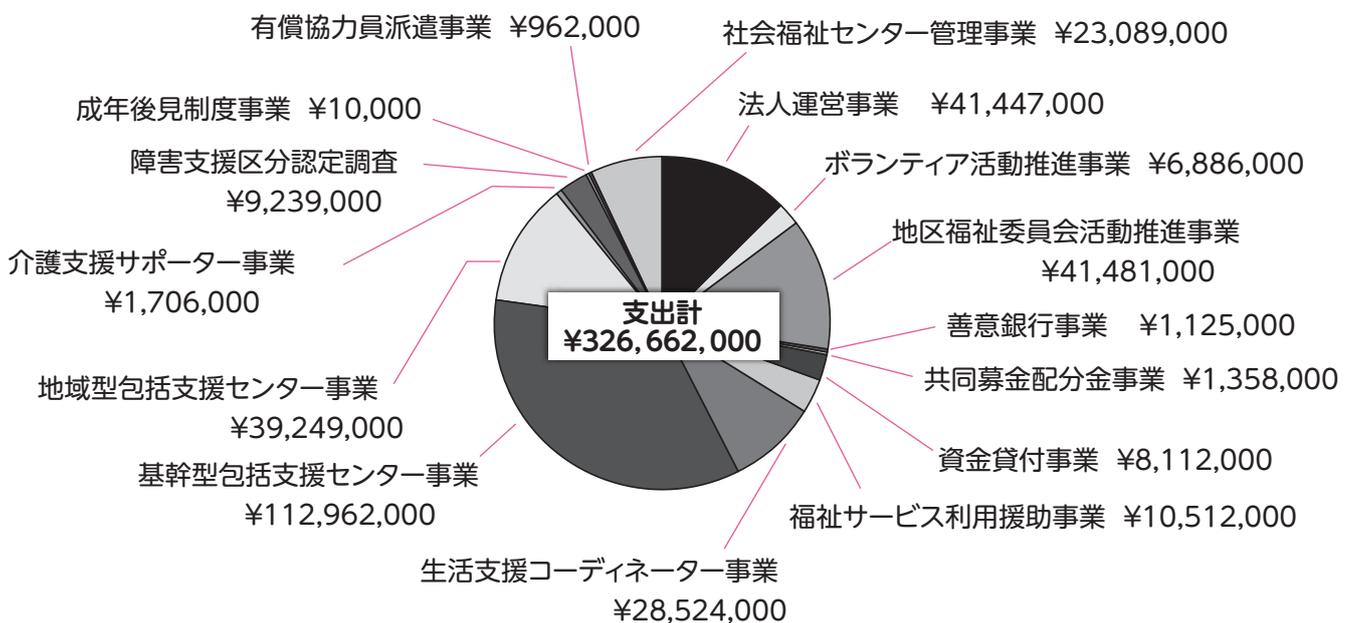
〔16〕市立社会福祉センターの管理運営

地域福祉を推進する活動拠点として、また住民の福祉推進の場である社会福祉センターの管理運営を行います。

〔17〕地域保健福祉人材の養成

- ◆社会福祉士養成実習の受入 7月～12月
- ◆看護師等養成実習の受入 7月～11月
- ◆生活援助サービス従事者研修の実施
- ◆相談支援従事者研修インターバル研修の受入

令和6年度 事業別予算〔支出〕





令和5年度 善意銀行報告

善意銀行は、「広く地域住民の善意による金銭及び物品の寄託を受け、これを地域の社会福祉の発展に寄与すべく適正に配分・運用すること」を目的に、昭和41年4月に設置されました。地域住民の皆様からの善意の金銭や物品の預託を受け、それを地域の福祉活動のために払出しを行っています。

(順不同・敬称略)

善意銀行寄付者

人生道場	1,100,000円
泉佐野モラロジー事務所	30,000円
泉佐野くらしの応援隊	3,000円
清和こども園保護者、職員有志一同	5,000円
新谷篤子	10,000円
西野美代子	50,000円
Live&Cafe Sparkle	3,000円
いこらも〜地域ふれあいセンター	1,825円
W設計企画	50,000円
匿名 (災害ボランティア活動へ指定寄付)	5,000円
私のステージカラオケ恋歌 (子どもの福祉へ指定寄附)	41,000円
チャリティショップ売上金	76,050円

物品寄付

公益社団法人泉佐野青年会議所 理事長 奥野智大	テント20張り、ウエイト100個
泉陽ヶ丘自治会	フリーズドライビスケット48個
株式会社万代	車いす 1台
澤田喜久子	車いす 1台
匿名	投光器 1台
匿名	紙おむつ 3袋
匿名	スーツ 3着、ズボン 2着
匿名	生理用品 4袋
匿名	カラオケセット(家庭用) 1台
匿名	食器類 30点
匿名	尿とりパッド4袋、生理用品1袋
匿名	衛生用品 26点

払い出し先

社協ふれあいクリスマス会への助成	235,971円
障がい児者ふれあい交流会への助成	102,083円
心配ごと相談事業への助成	167,978円

貸出用備品購入	181,083円
ボランティアグループ応援助成金	80,660円

法人への寄附者

匿名	8,100円
----	--------

善意のご厚志ありがとうございました。

いずみさの福祉活動 応援助成金のご案内

泉佐野市社協では、赤い羽根共同募金の配分金を財源とし、だれもが安心して暮らせるまちづくりのために、泉佐野市内の地域にねざした市民・ボランティアによる活動を奨励するための助成を行います。審査を経て助成決定を行います。

- 【対象】 (1)泉佐野市内を活動の場としていること
(2)非営利団体であること
(3)上記項目をすべて満たし、かつ市民を対象とした地域福祉活動事業であること

- 【助成種類】 (1)新規事業立ち上げ費助成 上限10万円
(2)事業費助成 上限5万円

事業対象期間 … 令和7年4月1日～令和8年3月31日
申請期間 … 令和6年5月1日～8月30日まで

【全体の流れ】

申請受付▶応募締め切り/8月30日 → 審査11月頃 → 審査結果通知
1月末予定→助成金交付 令和7年4月以降→事業完了報告
事業完了後1カ月以内3月実施の場合は15日以内

詳しい内容については、ホームページ(<https://izumisanoshakyo.or.jp/>)をご覧ください。お気軽にお問い合わせください。

TEL 072-464-2259 FAX 072-462-5400

令和6年度 共同募金助成申請受付 (令和7年度事業対象)

大阪府共同募金会では、大阪府内で行う民間社会福祉事業、更生保護事業、その他社会福祉を目的とする事業を行う法人・団体に対する助成申請を受付けます。

申請書受付期間

2024年
5月1日(水)～20日(月)まで

詳しくは、大阪府共同募金会ホームページ
<http://www.akaihane-osaka.or.jp> を
ご覧ください。

赤い羽根おおさか

検索

問合せ

大阪府共同募金会

TEL 06-6762-8717 FAX 06-6762-8718
Eメール ai-kibou@akaihane-osaka.or.jp
(件名に「助成申請について」と明記してください)

令和6年 第1回

入場無料の
フリーマーケット

シャッピーハウス掘り出し市

開催します!

日時：6月5日(水) 13:00～15:30

場所：泉佐野市大西1丁目16-5
シャッピーハウス館内



ハンドメイド作品やリサイクル品等の
物品販売を予定しています

泉佐野市社会福祉協議会

地域福祉グループ

お問合せ

TEL 072-464-2259

FAX 072-462-5400

※社会情勢によりやむを得ず中止する可能性がありますので
あらかじめご了承ください。

※出店者情報など詳細はホームページ
(<https://izumisanoshakyo.or.jp/>)にて
お知らせいたします。

サロン・ド・
ボランティア

市内で活動しているボラン
ティアの交流や社協ボラン
ティアセンター登録施設を
仲介しています。活動先の
担当者も来ていますので、

分からないことを直接聞くことができます。登録施設
の依頼で作品作り等も行います。ボランティア活動に
興味のある方はぜひご参加ください。

日時 5月22日(水)・6月26日(水)

時間 13:30～15:00

場所 社会福祉センター2階 大会議室

※初めて参加される場合はボランティアセンターまで
事前にご連絡ください。

ボランティア
グループ紹介

泉佐野市
こころのバリアフリーを
考える会

こころの病や精神障がいがあってもなくても、わけ
へだてのない共生社会を目指しています。毎月第
2土曜日午後1時から「ぼちぼちサロン」を社会
福祉センターで開催
しています。どなたで
も参加できますので、
ご興味のある方は
ボランティアセン
ターまで



申し込み
お問い合わせ

泉佐野市社協ボランティアセンター

TEL 072-464-2259 FAX 072-462-5400

メール sanovc@izumisanoshakyo.or.jp

『災害に強いまち泉佐野』を目指す協働研修を行いました!

泉佐野市地域共生推進課・危機管理課、社会福祉協議会共催のもと、令和6年2月10日(土)市立社会福祉センターにて、地域の自主防災会3団体と福祉事業所2ヶ所を対象に防災研修会を行いました。防災ゲーム(なまずの学校、クロスロード)を通して、災害時に役立つ知識や考え方などについて共有を行いながら交流を行いました。今後も地域と福祉事業所とが顔を合わせる機会として研修会を企画していきますので、ご興味のある団体の方はお気軽にご相談ください。



地域福祉グループ

TEL:072-464-2259

今日から俺が!

第4弾

男の珈琲道場

1杯のコーヒーが縮める男性と地域の距離
誰もが活躍できる地域をめざして

楽しく学んだことを地域や誰かのために活かす講座「今日から俺が!」シリーズ第四弾目は日本スペシャルティコーヒーマイスターである onigiri coffee 代表 本多佳子様による新しい珈琲道場です!

- 内 容 ▶ ①5月22日(水)午前10時00分～午後12時00分
「多種多様な抽出器具を用いたコーヒーの味わいの違いを楽しむ」
 ②6月26日(水)午前10時00分～午後12時00分
「産地別コーヒーの飲み比べ 自分の好きなコーヒーに出会う」
 ③7月24日(水)午前10時00分～午後12時00分
「泉佐野カフェのスイーツとコーヒーの相性 マッチング」
 ④8月28日(水)午前10時00分～午後12時00分
「オリジナルのコーヒードリップバッグを作る」
 ⑤9月18日(水)午前10時00分～午後12時00分
「オリジナルのコミュニティカフェ開催」

場 所 ▶ コープ泉佐野店 2階集会所 (市場西3丁目2-45)

対 象 ▶ 交流に関心があり、全日程とも参加できる男性

参加費 ▶ 1,500円 持ち物 ▶ エプロン、筆記用具

申 込 ▶ 事前申し込みが必要です。※**申込締め切り 5月10日(金)** (先着12名様)

泉佐野市社会福祉協議会地域福祉グループ(072-464-2259)まで

共 催:大阪いずみ市民生活協同組合 社会福祉法人泉佐野市社会福祉協議会



詳しくはこちら↓



「さのトレ体操」 始めませんか?

さのトレ体操を始めたいグループを募集します!理学療法士と作業療法士の協力のもと、「さのトレ体操」のDVDを作成、手軽にタオルを使い、フレイルの予防効果のある筋力トレーニングと脳トレもできます!



「募集する団体」

- ※下記の5つの要件をみたす団体
- 体操する場所を自分たちで確保できる
- 動画(DVD)を映す機器を準備できる
- 1人がけの背もたれつきのいす(人数分)を用意
- 週1回以上かつ6カ月以上継続して体操ができる
- 毎回おおむね5人以上(うち65歳以上の方が半数以上)参加できる

「5つの支援をします」

- ① 体操に使うDVDを貸し出します
- ② 体操の専門家を派遣します (事前説明・初回3回・6カ月後)
- ③ 手づくりの運動手帳を1人1冊プレゼント
- ④ 1年以上続けたグループには希望があれば、年1回専門家を派遣します
- ⑤ 年1~2回、「保健師によるためになる健康話」、「主任介護支援専門員による正しい介護保険の利用のしかた」等お話にお伺いします

DVDの動画を
チェック!



まずはグループの代表者を決めて、基幹包括支援センターいずみさのへ相談・申し込みください。DVDの貸出や体操の指導など立ち上げの相談等打ち合わせを行います。

相談
申込先

基幹包括支援センターいずみさの
TEL 072-464-2977

今年もやります！市民後見人オリエンテーション



成年後見制度とは？

認知症や障がいなどにより判断能力が十分でない人は、預貯金などの管理、介護サービスなどの契約を結ぶことが困難な場合があります。このような方に対して、必要な支援となるのが成年後見制度となります。



市民後見人とは？

市民後見人は家庭裁判所から成年後見人として選ばれたごく普通の市民のことを言います。特別な経験や資格はいりません！あなたのやる気が必要です！！

泉佐野市では、いままで19名の市民後見人が誕生し、現在6名の方が活躍中です！

市民後見人は、高額な財産や親族間の争いがない比較的安全な状態の方を担当します。対象者の方に寄り添いながら、権利や財産、尊厳ある暮らしを支援します。後見活動を行っていく中で、困ったことや相談したいと思った時には市・社協や専門家（弁護士・司法書士・社会福祉士の専門職）と連携し、あなたを全力でサポートします！サポート体制も整っていますので、一度話を聞いてみませんか。

令和6年度 市民後見人養成講座 オリエンテーション日程

日時▶令和6年6月22日(土) 岬町役場 2階 会議室
午後1時30分～午後3時40分

▶令和6年6月29日(土) 岸和田市立福祉総合センター3階 大会議室
午前9時50分～午後0時00分

(詳細は市報6月号・大阪府社会福祉協議会ホームページに掲載)

市民後見人になるためには、まずはオリエンテーションへの参加が必須です。



令和5年度 大阪府・大阪市・堺市 市民後見人・成年後見制度啓発シンポジウムにて活動報告行いました。支援チームと一緒に記念撮影♪

日常生活自立支援事業を実施しています！

知的障がい・精神障がい・認知症などで判断力に不安のある人の日常生活上の金銭管理や書類の管理、福祉サービスの利用について相談にのったりお手伝いしたりする事業です。



利用できる人（すべてに該当する方が対象です）

- 泉佐野市にお住まいの方
- 認知症や知的障がい、精神障がい等で判断能力が十分でない方
- この事業の利用に関する契約を締結する能力のある方
- この事業を利用する意思のある方

※契約の能力がある場合でも、取消権が必要な消費者被害等の対応が必要な場合や、相続・不動産の売買など、この事業では対応できない内容に関しては、成年後見制度の利用を促す場合もあります。

利用までの流れ

連絡

日常生活自立支援事業担当係まで相談してください。

相談・申込

事業の専門員が、相談者の話を伺い、申込みの手続きを行います。

支援計画と契約

支援内容や、利用料金を決めて、社会福祉協議会と契約を行います。

サービスの利用

計画に沿って、支援を行います。

窓口 社協・基幹包括グループ日常生活自立支援事業担当係まで(社協1階)
TEL:072-469-2155

第3次泉佐野市地域福祉計画・地域福祉活動計画 「いずみさの みんなの絆プラン」の中間見直しを行いました!

現在、計画期間中である、第3次泉佐野市地域福祉計画・地域福祉活動計画(令和3年度～令和8年度)は、令和5年度に中間年となり、見直しを行いました。泉佐野市社会福祉協議会では、市が地域福祉を推進するために作成する行政計画(泉佐野市地域福祉計画)と一体的な計画として行動計画(地域福祉活動計画)を策定して推進しています。地域福祉活動計画は、地域福祉の推進をめざして、泉佐野市社会福祉協議会が中心となって、地域住民や民間福祉活動の取り組みの方向性をとりまとめる行動計画です。

第3次泉佐野市地域福祉計画・地域福祉活動計画 (いずみさの みんなの絆プラン)

詳細はこちら➔



基本理念 みんなで支えあい、
顔と顔でつながるまち泉佐野

基本目標1
自分らしく生き、チャレンジできる地域をつくろう

基本目標2
つながり支え合う地域をつくろう

基本目標3
みんなで参加する地域をつくろう



今回、中間見直しにより、泉佐野市が策定している「自殺対策推進計画」についても「生きることの包括的支援」として実施する取り組みが地域福祉分野と大きく関連することから、地域福祉計画に包含されています。自殺対策推進計画を包含することで、包括的支援を一層強化し、地域共生社会の実現に向けて全市が一体的に取り組みを進めていくことを目的としています。

令和3年度から令和5年度の取り組み内容や課題と、令和6年度から令和8年度の方向性を取りまとめているので、ぜひご覧ください。

- ★概要版を社会福祉協議会窓口にて配布しています
- ★中間見直しの詳細についてはホームページをご確認ください➔



相続・遺言・贈与 無料相談会

要予約 行政書士による個別・無料相談会
【日時】令和6年5月18日(土) 13:00～16:00
【場所】社会福祉センター2階 小会議室
お気軽にご利用ください!

行政書士 りんくう法務事務所 (泉佐野市新町1丁目4-8)
☎072-458-1055 (受付平日10時～17時)
ご来所による相談は、随時受付しております。(要予約)

就労継続支援B型事業所

ほっとハート



障がいをお持ちの方、
一緒に働いてみませんか??

ご自宅へ
送迎可

工賃月額
約3万円

マイペース
簡単作業

(株) プレイブハート ☎072-429-9619
泉佐野市長滝1255-1

墓石



(株) 石常石材店

住所: 大阪府泉佐野市市場西1丁目12-1
TEL: 072-462-1308
FAX: 072-464-5275

URL <http://www.ishitsunesekizai.co.jp>
Mail t-takeda@ishitsunesekizai.co.jp